

2019年12月期

事業報告書 Vol.6

(2019年1月1日～2019年12月31日)



MDV

Realize a society
where you can choose
your medical care.

MDV
medical.data.vision

東証一部
証券コード：3902

MDVの思い

保有する診療データベースは実患者数で3,000万人を超え、当社事業は2025年に医療情報を一元化するという目標に向けた拡大フェーズに入ってきました。

しかし、MDVが創業した2003年8月、あるマンションの地下室で、岩崎（現代表取締役社長）が浅見（現専務取締役）に語った思いは少しも揺るぎません。

「僕は、患者や生活者のために、もっと医療情報を有効活用したほうが良いと思う。そんな環境が今後必ず必要になってくる。それに、自分のカルテ情報は自分自身で管理すべきでしょう。自分自身の体のことが自分の手元に無いなんて、おかしいと思いませんか。浅見さん、医療業界の常識を変えるような会社を一緒に作りましょうよ」

2020年東京五輪・パラリンピックが迫ってきました。ここで活躍する若い力や熱狂は、前回1964年東京五輪の後と同じように次代を変えます。当社が扱う医療データも次代に引き継がれる「バトン」のように、今の医療はもちろん未来の医療を変えていくでしょう。次代に「医療を選択できる社会」を実現するために、日々邁進してまいります。



代表取締役社長
岩崎 博之



メディカル・データ・ビジョン株式会社

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル10階

会社概要

(2020年3月24日現在)

会社名	メディカル・データ・ビジョン株式会社	代表取締役社長	岩崎 博之
証券コード	3902	専務取締役	浅見 修二
設立	2003年8月	取締役	柳澤 卓二
資本金	9億9,266万1,739円(2019年12月末現在)	取締役	中村 正樹
本社所在地	東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル10階	取締役(社外)	香月 壯一
事業内容	●医療情報統合システムの開発、製作、販売、保守業務 ●各種医療データの分析、調査、コンサルティング業務 ●医療機関向け経営コンサルティング業務 ●各種医療データの運用及び提供サービス業務 ●ポータルサイトの企画、設計、開発、運営	取締役(社外)	中村 隆夫
従業員数	226名(連結2019年12月末現在)	常勤監査役(社外)	五十嵐 敦
		監査役(社外)	松本 保範
		監査役	中川 治
		監査役(社外)	濱田 清仁
		執行役員	山本 康男 (特命事項担当)
		執行役員	小倉 健次 (グループ管理本部管理部長)
		執行役員	永井 英夫 (さくらDB部長)
		執行役員	鬼原 正博 (グループ管理本部経営企画部長)

MDVの思い	01
会社概要	02
2019年12月期連結決算について	
Q 今期の業績について	03
Q 来期の計画について	05
株式情報	10

今期の業績についてお聞かせください

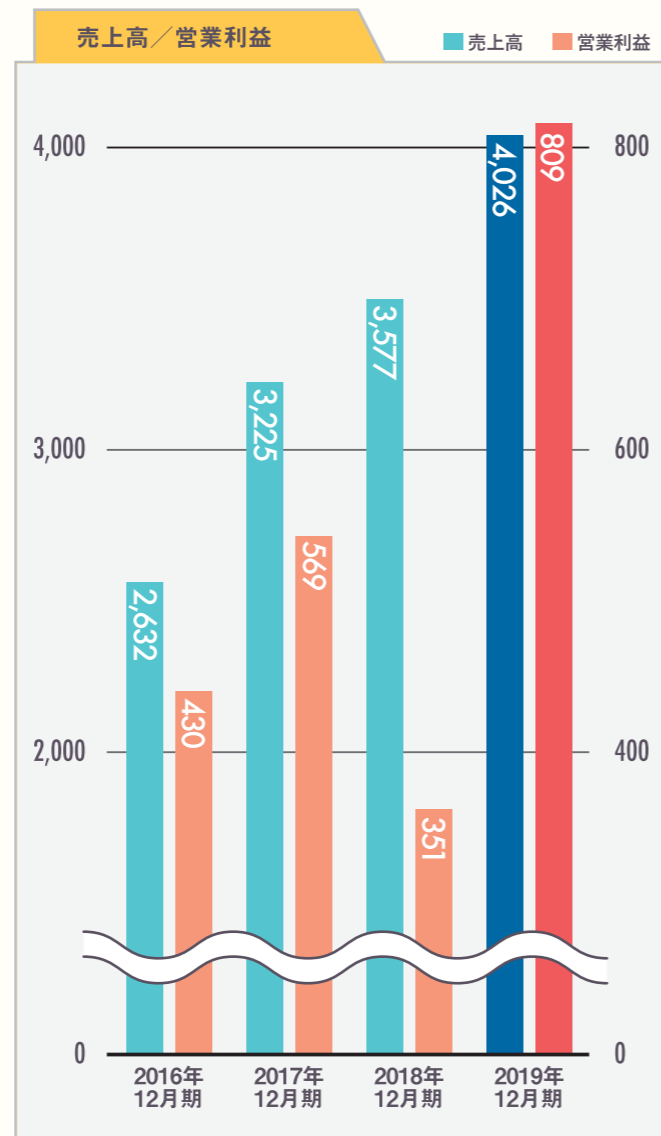
A 2019年12月期は、売上高4,026百万円(前期比12.5%増)、営業利益809百万円(同130.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益554百万円(同697.9%増)となり、それぞれ過去最高を達成しました。

データ利活用サービスは、製薬会社やアカデミアに加えて保険会社からの引き合いもあり、認知度向上を背景にアドホック調査サービスが伸長し、売上・利益をけん引しました。重点子会社と位置付け黒字化を目指したMDVトライアルについては、通期黒字化を達成するとともにデータを活用した治験事業を開始いたしました。

一方、データネットワークサービスは、受注拡大を目指したCADA-BOXは目標に対して未達でした。しかし、地域連携モデルの実証・研究の開始、CADA-BOX稼働病院による実証テストを経て、リアルタイム診療データの新たな取得方法を確立、包括データ利用契約を締結して約80万人のリアルタイム診療データを取得できたことは大きな成果でした。

MDVトライアルと同じく重点子会社のDoctorbookについては、通期での黒字化は達成できませんでしたが、単月黒字化は達成することができました。また、メディカルホールディングスと2019年4月に立ち上げた共同運営サイト「Clinical Cloud by MEDIPAL」において、診療所に従事する医師(※)を中心とした医師会員を22,000人超獲得することができました。

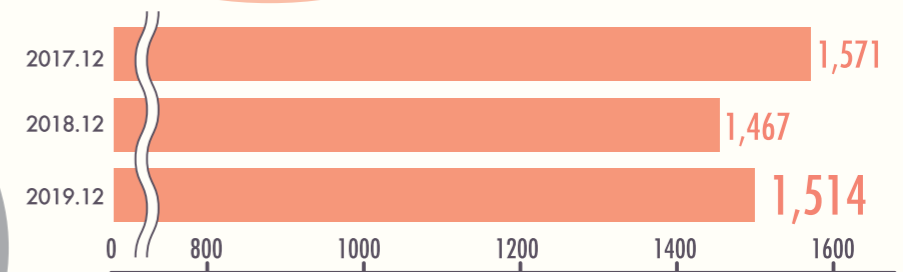
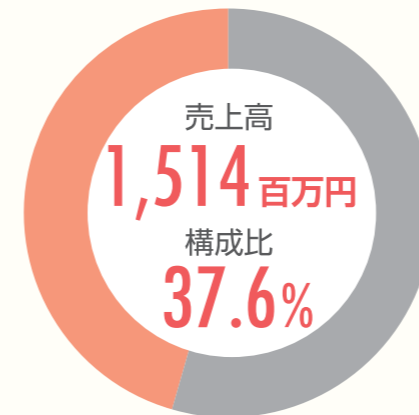
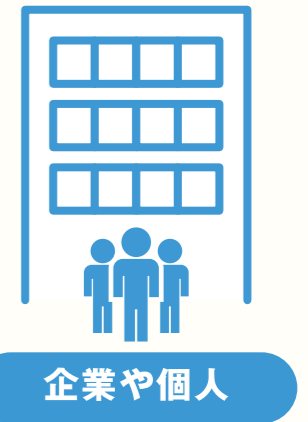
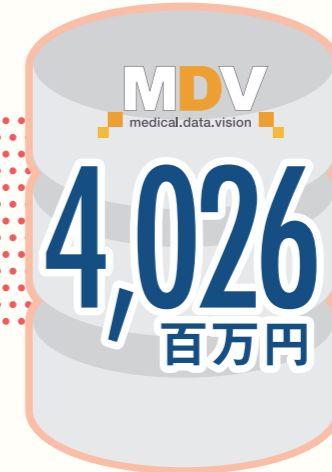
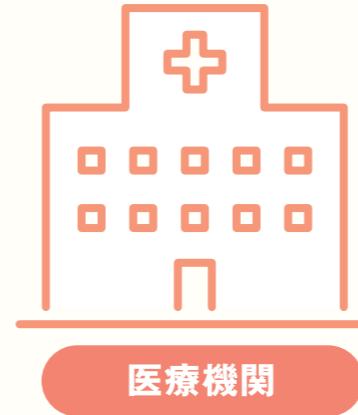
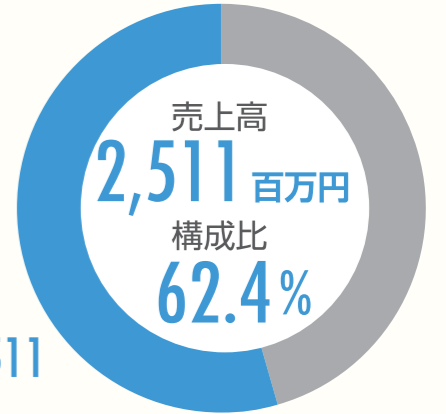
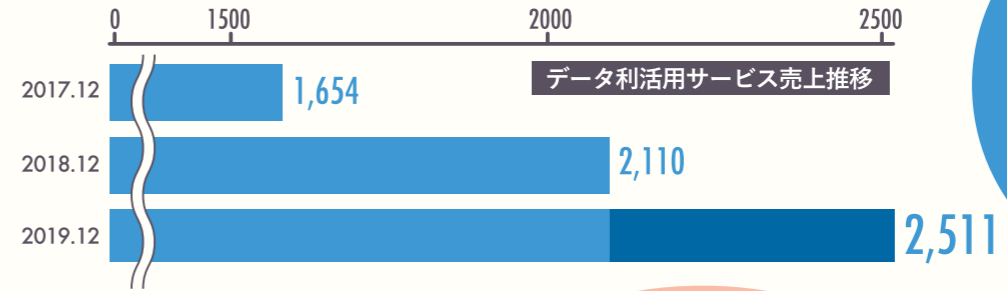
※2018年12月31日現在の診療所従事の医師数103,836人
出典 厚生労働省 平成30年(2018年)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況



(単位:百万円)

データ利活用サービス

蓄積した医療・健康情報を活用し、各種分析サービスを提供



データネットワークサービス売上推移

システム提供を通じて医療・健康情報を蓄積

データネットワークサービス



Question

来期の計画についてお聞かせください

2020年12月期のテーマは「変化・関係」です。グループ各社の商品やサービス、機能を結合し、新商品化するとともにグループ各社が収益増のために関係プレーを重視していくことで、売上高4,800百万円(前期比19.2%増)、営業利益900百万円(同11.2%増)を目指します。

実患者数3,000万人超の診療データは、新たなステップとして健保組合のデータ集積に向けた準備を始めます。データを充実させることで分析の幅を広げ、これまで対応できなかったニーズに応えます。約80万人のリアルタイム診療データについては、グループ「関係」を強化することで活用

ニーズを掘り起こし、活用を進めていきます。データ活用サービスは、認知度向上を追風に、製薬会社向けの営業人員を採用し、営業力を強化するとともに国際学会にも積極的に出展するなどして、海外からのニーズも的確につかんで活用を拡大させます。MDVトライアルは、今期開始したデータを活用した治験事業をさらに推進します。

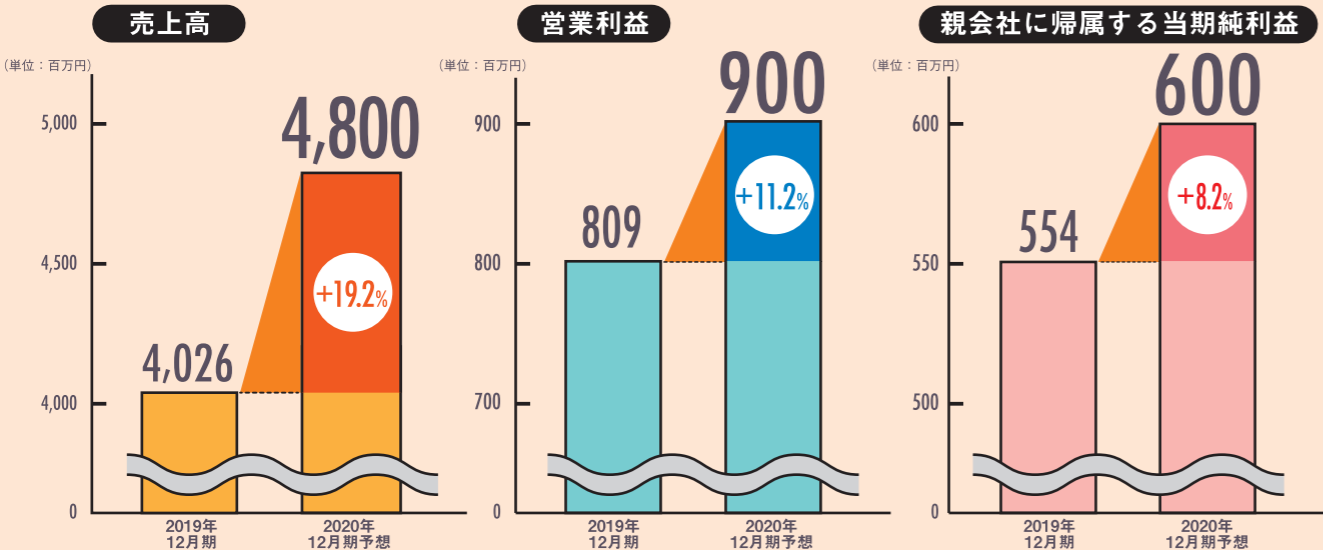
データネットワークサービスは、リアルタイム診療データを活用して病院の「働き方改革」「安全性の担保」「増収」などに貢献できる新サービスのローンチを進めます。また、今期立ち上げた「お客様支援室」が、全国のユーザ病院を回り、現場のニーズ

をくみ取ることなどを通じて、病院向けシステムを有効に活用してもらうことで解約防止を図りながら、シェアの維持・拡大を目指します。

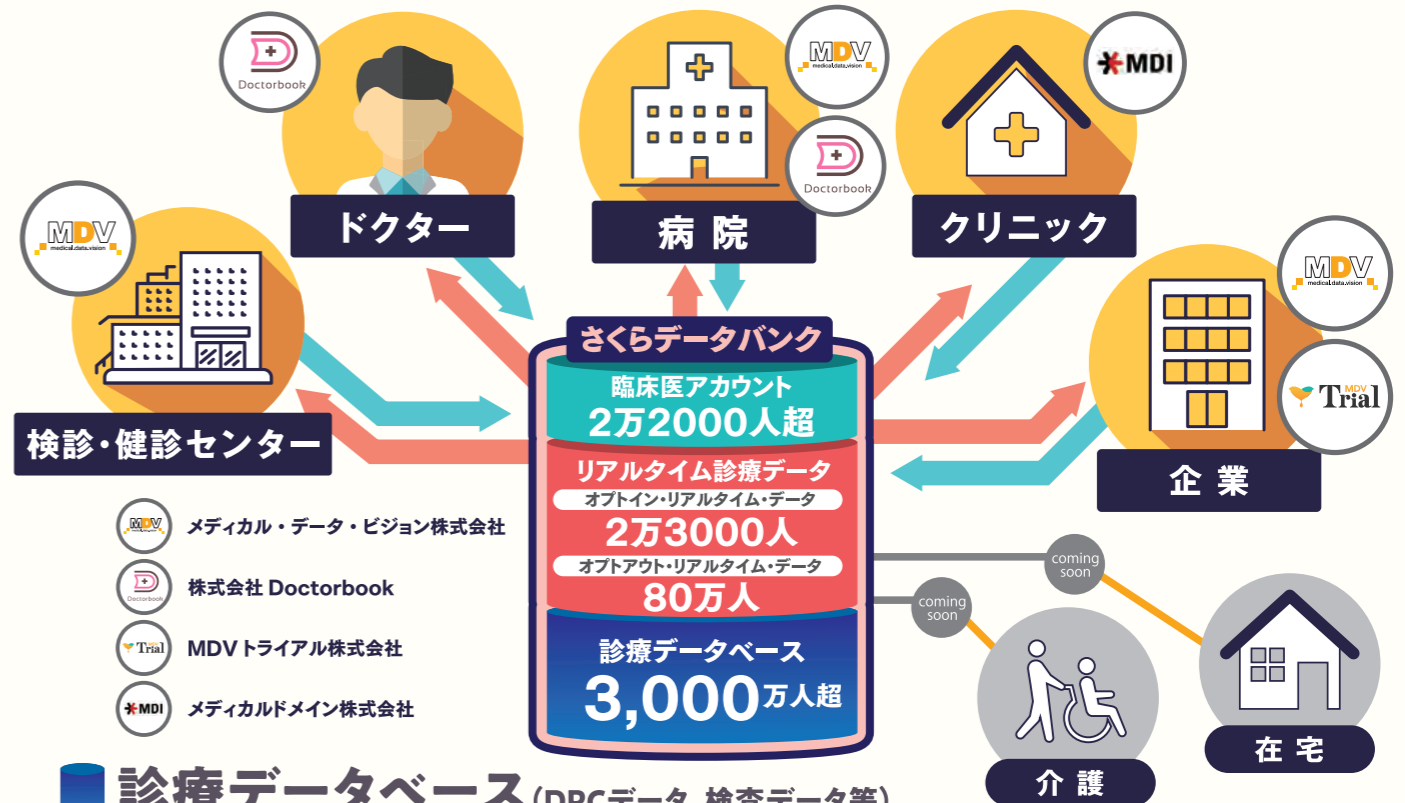
Doctorbookは、メディカルホールディングスと協力し「Clinical Cloud by MEDIPAL」の医師アカウント獲得を推進し、この医師ネットワークを活用して収益化へのステージに移っていきます。

また、今期安定成長の基盤づくりが完了し、さらなる成長投資をしつつ安定した配当を継続することが可能と判断したため、株主還元方針を変更します。

2020年12月期の業績見通し

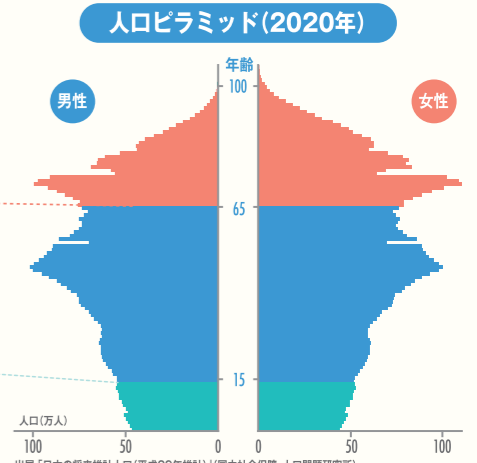
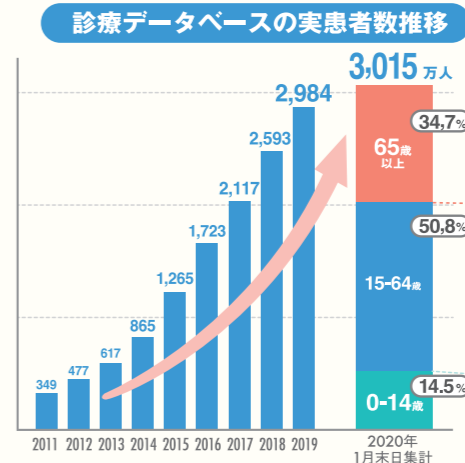


医療情報一元化の拠点「さくらデータバンク」



診療データベース (DPCデータ、検査データ等)

実患者数で3,000万人超となった診療データベースは現在、製薬会社・医療材料機器メーカーの製品戦略や市場実態の把握などに活用していただいています。最近では、改正GPSP省令(医薬品の製造販売後の調査及び試験の実施の基準に関する省令)が2018年4月に施行されたことから、製造販売後データベース調査のためのデータベースとして選択していただいています。アカデミアからのニーズもあり、論文作成や学会発表の元データとしての引き合いも活発です。



「CADA-BOX」導入病院の声 大雄会 伊藤理事長にインタビュー



社会医療法人大雄会(愛知県一宮市)理事長

伊藤 伸一

いとう しんいち

1956年愛知県一宮市生まれ。83年愛知医科大学医学部卒業、88年奈良県立医科大学大学院修了。日本人間ドック学会専門医・認定医、医学博士。現在は一般社団法人日本医療法人協会会長代行、四病院団体協議会医業経営・税制委員会委員長も務める。大雄会は一宮市で総合大雄会病院、大雄会第一病院、大雄会クリニックのほか、老人保健施設アウンなどを運営。名古屋市に大雄会ルーセントクリニックを持つ。

Q CADA-BOXを活用した医療提供体制について、 現状と今後の計画をお聞かせください。

CADA-BOXは2019年4月末に稼働しました。総合大雄会病院、大雄会第一病院、大雄会クリニックの患者さまや健診受診者さまは、診療情報・検査画像のほか、健診結果をPCやスマートフォンなどでいつでもどこでも閲覧できる、診療情報閲覧サービス「カルテコ」が利用できます。

診療情報を患者さまが持つことで、病気への理解が深まり、病気に立ち向かう意欲を高めることができます。外出先で他の医療機関を受診することになっても、自分のデータがあるので適切な医療を受けることができます。

地域の基幹病院である総合大雄会病院は災害拠点病院ですので、万への備えを欠かすことができません。災害時に電子カルテがダウンしないよう対策を講じていますが、CADA-BOXに付帯されている診療情報のデリバリーサービスにより、患者さまがさらに安心して継続的に受診していただけるシステムになっています。

透析センターを付設している大雄会第一病院では昨年末から、透析医療に関する詳細なデータも「カルテコ」で閲覧できるようにしました。透析患者さまは療養期間が長期に渡ることが少なくなく、災害などで継続的な医療を受けられなくなるのではないかと不安を抱えられています。新たなサービスで、透析患者さまは、他の施設でも安心して透析医療を受けることができます。大雄会の「カルテコ」を活用した挑戦はまだ続きません。これからは、「カルテコ」への妊婦エコー動画の取り込みや、病院と老人保健施設アウンなどとの連携も予定しています。

PHR が地域医療に徐々に浸透へ

2019年の取り組み

KSSを院内に設置

社会医療法人大雄会
社会医療法人社団慈生会(東京都足立区)

CADA-BOX稼働 4月
CADA-BOX稼働 5月

人が一生涯の健康・医療情報を自ら管理できる PHR (パーソナルヘルスレコード) の利用者が増えています。両法人では、カルテコサービスステーション (KSS) がオープン。KSS では、スタッフが患者やその家族のカルテコ登録のサポートをしています。



カルテコの情報も充実

社会医療法人大雄会
社会医療法人財団董仙会(石川県七尾市)



透析詳細データが閲覧可能に

大雄会が運営する大雄会第一病院で2019年12月、透析患者の療養環境改善に向けた新たなデータサービスがスタート。同病院は透析センターを付設し、透析医療を提供しています。透析患者は長期療養するケースが多く、災害などにより医療が中断されるのではないかと不安を感じる方も少なくありません。そこで同病院では、透析に関する詳細なデータ(透析方法、ダイアライザ、血液流量、抗凝固剤の種類)も「カルテコ」で閲覧できます。これにより同病院以外のほかの施設でも安心して透析医療を受けることができます。



外来予約日お知らせメールサービス

董仙会が運営する恵寿ローレルクリニックでも2020年1月、透析データの閲覧が可能になりました。これと同時に同じく董仙会が運営する恵寿総合病院と恵寿ローレルクリニックでは、外来予約日のお知らせを、メールで前日に受け取ることができるサービスも開始しました。患者はこのサービスを利用することで、次回の受診日をうっかり忘れることがなくなりそうです。

株主還元方針の変更

診療データベースが3,000万人超となるなど当社成長基盤がほぼ整い、成長投資をしながらも株主様への還元が可能になったため、株主還元方針を変更します。

初 配当の実施 (2020年12月期期末配当から)

株主様への利益還元の一環として、2020年12月期期末配当を実施する予定です。配当性向20%以上を目安とします。

なお、これまで1単元(100株)以上保有されている株主様に対して、一律QUOカード1,000円分を贈呈していましたが、2019年12月期の贈呈をもって終了いたします。

自己株式の取得を開始

機動的な資本政策を遂行するために、一株当たりの価値向上につながる自己株式の取得を実施します。

コーポレートガバナンス(企業統治)の強化

執行役員制度の導入

経営の透明性を確保し、株主様などのステークホルダーへの説明責任を十分に行い、企業の社会的な価値を高めるガバナンスの強化に取り組みます。その第一弾として執行役員制度を導入します。

【期待される効果】

- 経営の機動性強化
- 次世代経営人材の育成(事業の継続性を担保)

Stock Information

株式情報 (2019年12月31日現在)

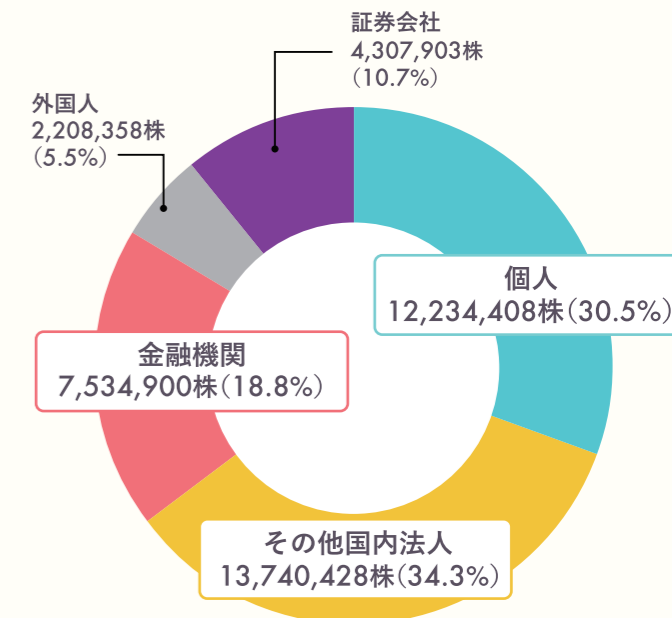
株式の状況

発行済株式の総数	40,027,526株
株主総数	14,287名

大株主の状況

株主名	所有株式数の割合
富士フイルム株式会社	19.4%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8.3%
株式会社メディパルホールディングス	8.0%
大和証券株式会社	5.1%
鈴木隆啓	3.8%
三菱商事株式会社	3.1%
岩崎博之	2.8%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2.7%
シミックホールディングス株式会社	2.3%
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	2.0%

所有者別株式分布状況



※円グラフの数値は小数点以下第2位を切り捨てているため合計が100%にならない場合があります。

株主メモ

事業年度	毎年1月1日～12月31日	同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
定時株主総会	毎年3月開催	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	12月31日 (そのほか必要がある場合は 予め公告いたします)	電話照会先 受付時間	0120-782-031 (フリーダイヤル) 土・日・祝日を除く9:00～17:00
株主配当受領 株主確定日	12月31日 (なお、中間配当を実施する場合の 株主確定日は6月30日)	ホームページ URL	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部		
単元株式数	100株		
公告方式	電子公告により行います。 URL: https://www.mdv.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載する方法により行います。		
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社		

